

当社増粘剤は、アクリル酸ソーダを主体としたアクリル系増粘剤で、増粘効果・動特性・作業性等に特徴を持たせた、粉体型・水溶性型・エマルジョン型の各種グレードを用意しています

これらの製品はラテックス・塗料・接着剤・化粧品などの増粘剤として使用されています。

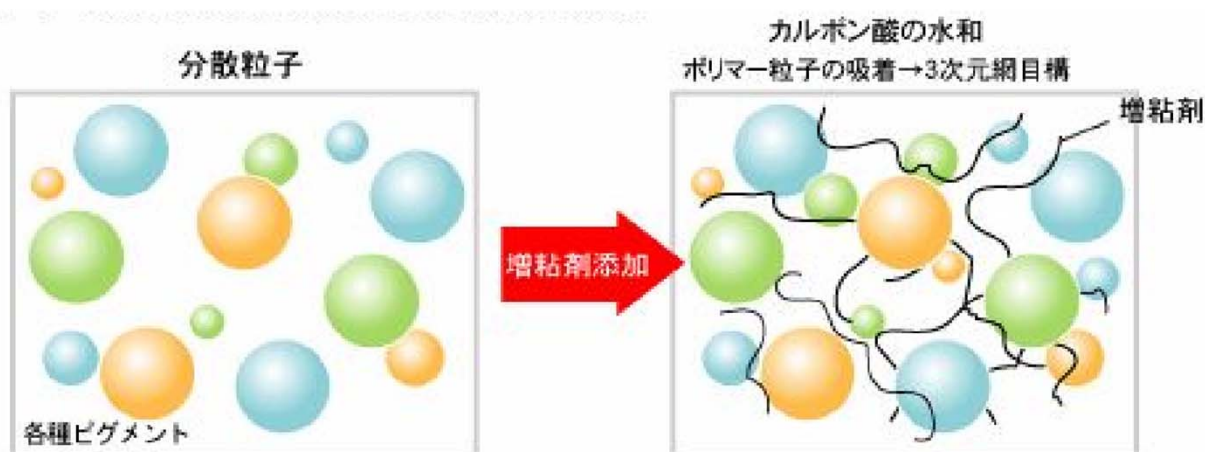
1. 特徴

形状	特徴	使用方法
粉末	<ul style="list-style-type: none"> ・高増粘性 ・高曳糸性 	水溶液にしてから添加
水溶性	<ul style="list-style-type: none"> ・増粘性 ・保水性 	使用したい系に直接添加
エマルジョン (アルカリ増粘タイプ)	<ul style="list-style-type: none"> ・増粘性 ・保水性 ・経時安定性 	使用したい系に直接添加し、pH調整(アルカリ中和)

2. 増粘機構

(1)カルボン酸部分の水和

(2)増粘剤ポリマーの吸着により3次元網目構造体の形成



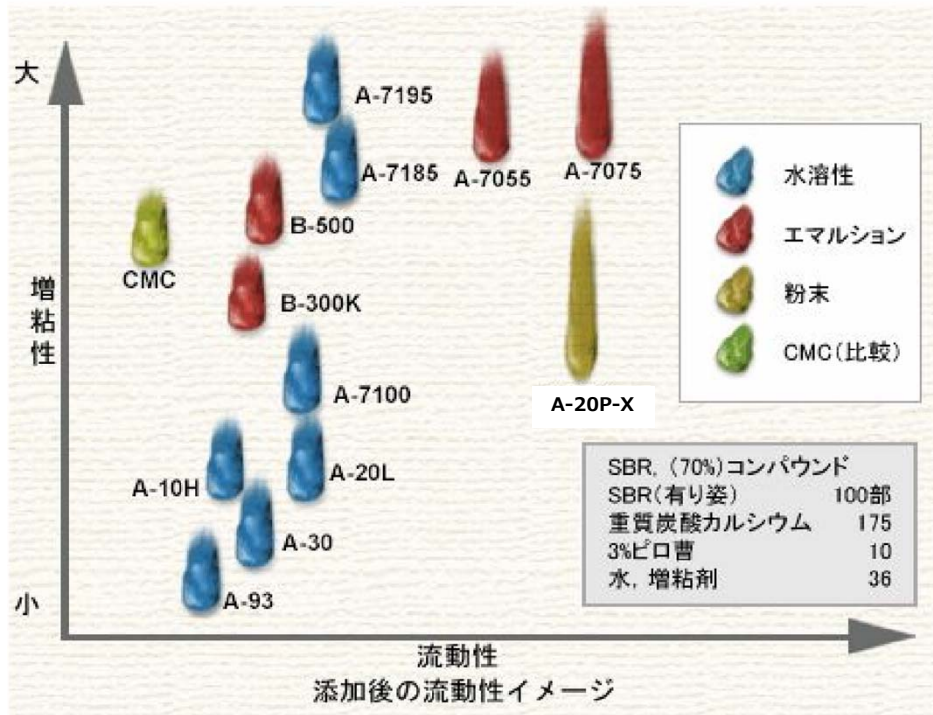
増粘のメカニズムは、カルボキシル基と水分子との水素結合形成、いわゆるカルボン酸部分の水和と、増粘剤ポリマーがピグメント粒子に吸着することで形成される3次元網目構造体による構造粘性の付与で説明されています。

系中のピグメント粒子の大きさや量、親和性等による違いはあるものの、せん断応力によりこの3次元網目構造は破壊され粘度が低下する、いわゆるチキソトロピックな性質を系全体に持たせることができます。この性質は水性塗料やラテックス、コンパウンド等の塗工性改善に広く用いられています。

3. 製品ラインナップ

形態	品名	性状				組成	特徴	用途	
		固形分 % (粉末品は乾燥減量%)	粘度 mPa·s/25°C (水溶液濃度、 温度:粉末品のみ)	pH (水溶液濃度)	分子量 Mw				
アロン	粉末	A-20P-X	7%以下	400~600 (0.2%, 30°C)	8.0~10.0(0.2%)	50万	ポリアクリル酸ナトリウム	高増粘性、高曳索性、 ラテックス増粘	化粧品流動性調整、泥水増粘
	水溶液	A-20L	18±2	20,000~50,000(30°C)	8.5~9.5	50万	ポリアクリル酸ナトリウム	安定性良好、作業性良好	ラテックス増粘
		A-7100	21±1	30,000~40,000	7.0~9.0	50万			
		A-10H	26±1.5	8,000~12,000	1.5~3.0	20万	ポリアクリル酸	安定性良好、作業性良好、 中和工程必要	酸性増粘
		A-30	30±1.5	7,000~12,000	7~9	10万	ポリアクリル酸アンモニウム	耐水性良好	セラミックス増粘
		A-7255	20±1	15,000~35,000	7~9	50万	カルボン酸系共重合体 (アンモニウム塩)	高曳索性良好	比較的疎水性な物質の増粘
		A-7185	17±1	15,000~25,000	8~10	50万	カルボン酸系共重合体 (ナトリウム塩)	低曳索性、保水性	塗料増粘
		A-7195	19±2	30,000~70,000(30°C)	7~9	50万			
	エマルジョン	A-7075	20±1	5~45/25°C	2~4	-	カルボン酸系共重合体	高増粘性、高曳索性、保水性	紙用コーティングカラー、ラテックス増粘
		A-7055	35±1	100以下	1.5~3.5	-		高流動性	紙用コーティングカラー、ラテックス増粘
		B-300K	44±1	20~100(30°C)	2~3	-		低曳索性	紙用コーティングカラー、ラテックス増粘
		B-500	36±1	5~50	2~4	-		経時安定性、低曳索性	ラテックス増粘
	ジュリマー	粉末	AC-10LHPK	7%以下	500~1,000(10%)	2.0~4.0(1%)	25万	ポリアクリル酸	増粘性大
AC-10SHP			7%以下	3,000~8,000(2%中和)	2.0~4.0(2%)	100万	ポリアクリル酸	増粘性大	各種バインダー、パップ剤基剤
レオジック	粉末	260H	7%以下	7,000~13,000(0.5%)	8.0~9.0(0.5%)	-	架橋型ポリアクリル酸ナトリウム	透明性良好、曳索性、 粘性全く無し	チキソ性増粘、ダレ防止
		845H	7%以下	7,000~14,000(0.5%)	7.0~8.0(0.5%)	-	架橋型アクリル系ポリマー	塩類の影響少	塩類の影響少
ジュンロン		PW-120	5%以下	8,000~20,000 (0.2%中和、25°C)	2.5~4.0(0.2%)	-	架橋型ポリアクリル酸	NaOH、アンモニアなどの 任意のアルカリ剤で中和可能 有機溶剤の増粘可能(可溶化剤使用)	化粧品、医薬品、農業、 合成ゴムラテックス、シャンプー、 歯磨き、ローションなど

4. 各グレードの粘性特性



5. 注意事項

法令を遵守し、弊社SDSをご参照の上、ご使用ください。



東亜合成株式会社

<http://www.toagosei.co.jp/>

アクリル事業部 アクリルグループ

本店営業部 〒105-8419 東京都港区西新橋1-14-1 TEL:03-3597-7337
 大阪支店 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 TEL:06-6446-6564
 名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦1-4-6 TEL:052-209-8593

作成2010年1月5日

改定2015年1月26日

ここに掲載されている内容は、細心の注意を払って行われた実験事実に基づくものでありますが、保証値ではありません。